

【夢SunRadio】最終放送記念特集



FM SETAGAYA
83.4MHz

リスナーのみなさま、ありがとうございます



「夢SunRadio」のTwitterです。収録時の写真などが盛りだくさん。

録音拠点はFM世田谷用賀スタジオとスタジオキャロット



「Good Morning～、青柳由美子です」

2021年7月、コロナ禍にあっても、児童の夢を育み、夢に向かつて前向きな気持ちでいられるキッカケを提供できないかと始まったのが「夢SunRadio」のラジオ放送でした。この番組は、エフエム世田谷(83.4MHz)で、毎週日曜日の午前10:30～11:00に放送され、週替わりのゲストとパーソナリティをつとめる青柳由美子の軽快なトークがくり広げられる番組です。その放送も2023年3月、全91回の放送をもって、一旦お休みさせていただくこととなりました。

この番組に出演した高校生や大学生の中には自分の気持ちを言葉にして発信したことで大きくステップアップした子どもたちがいます。また、ゲストの話す知らない世界に思いをはせてラジオの前でワクワクして聴いていた子どもたちがいることも聞いています。このラジオ番組が夢の実現の第一歩のキッカケになれたことを実感しています。

賛助会員のみなさまはじめ、多くのリスナーの方に聴いていただき、温かいメッセージを送ってくださいましたことを感謝いたします。

コロナ禍の大挑戦

お聴きのがしの方へ

『夢SunRadio』の番組アーカイブは初回から全て残してあります。次ページからのゲスト紹介で気になった回がありまして、今でも下記のサイトからお聴きいただけます。検索の際は「夢SunRadio、ムーントラックス、ノート」の3言葉を入れて下さい。どうぞ、ごゆっくりとお楽しみください。

<https://note.com/moontracks/m/mcca7535d4435>

写真上 青柳由美子
 右下 児童夢基金
 理事長 高岡哲郎

顔写真の上には放送日、ゲスト名と肩書き、写真の下には番組のトータル内容を記しました。

栄えある第1回目

元アルペンスキーオリンピック選手

皆川賢太郎さん(写真左下)



雪を知らない子どもたちの未来へ向けて。雪資源の保存に尽力する思いの源

児童夢基金と縁のある人のコラム



今回の「ひとコラム」は『夢SunRadio』の統括プロデューサーでパーソナリティをつとめた青柳由美子さんです。ラジオ番組への温かい思いを感じさせてくれます。

コロナ禍でも何か発信し続けなければ：そんな思いで模索していた時、アナウンサーの友人を通じてご縁を頂いた地元のラジオ局「FM世田谷」様でした。

アスリート・料理人・ミュージシャン・俳優・演出家・医師・教師・研究者・パイロット・夢を追いかける子どもたちなど、90組100名以上のゲストにご出演頂き毎週「夢」をテーマに色彩豊かなお話をさせて頂きました。「実はラジオ番組初めてなのです」という方が8割！緊張されていたゲストも多かったはずですが、マスク着用で収録しなければならぬスタジオ内で、台本に目をやらず必死に目を見てゲストが何を伝えようとして



ここで、素敵なお話を
 していただいたゲストの
 みなさまをご紹介いたします

ているかを感じるよう努めました。このことで私の集中力と洞察力はかなり鍛えられたと感じています。みなさま収録終わりに「楽しかった！また是非来たいです！」と笑顔で手を振ってお帰りになり、何度もご登場下さった方もいらっしゃいます♪

「あなたにとって夢とはなんですか？」番組最後に必ず問いかける言葉です。では私にとって「夢」とは：それは「時間が紡いでくれた力を信じて精一杯生きること！」最後になります。ご縁を頂きましたゲストのみなさま、番組を愛して下さったみなさまに心から感謝申し上げます。またお耳にかかります日を楽しみに♪

二胡奏者 **yuriko**さん
シンガー 佐藤奈々子さん

10/3



子どもの頃から音楽を楽しむ姉妹のお二人が奏でる息ぴったり生の演奏が大好評

有機グラノーラ開発者
山崎佐知子さん

9/12



高校2年生。食品ロスを無くすために、持続可能な世の中を実現するために

ベーシスト
えがわとぶをさん
シンセサイザー
吉田さとるさん

8/22



「Bridge of the Rainbow」でも大活躍のお二人が、スタジオで賑やかに生パフォーマンス

俳優・ダンサー
平澤智さん
藤浦功一さん

8/1



昔から切磋琢磨してきたお二人の夢までの道のりと、これからの若者につなげたい思い

フリースタイルスキー・モーグル日本代表
上村愛子さん

7/11



次世代の選手育成に力を注ぐ、上村さんの「何事も楽しい」と思う大切さとは

人形浄瑠璃文楽
豊竹藤太夫さん

10/10



数々の賞も受賞された豊竹さんが伝えたい日本の伝統文化

磯沼牧場 代表
磯沼正徳さん

9/19



アニマルフェア(家畜福祉)の考えを基本とする磯沼さんが目指す、子どもも大人も楽しめる牧場とは

バレエダンサー
篠宮佑一さん
画家 KOHさん

8/29



総合アートイベントFive Sensesのお二人異なる職業の同志として、突き進む目標とは

歌手
早見優さん

8/8



アイドルとしてだけでなく、子育てをする1人の母としての思い、今の時代だからこそ大切にしたいこと

アイスホッケー日本代表
三浦優希さん

7/18



「節から芽が出る」険しい道も前向きに夢に挑み続け活躍をする三浦さんの座右の銘とは

バレエダンサー

10/17



ロシア国営バレエ団への就職し、世界に羽ばたく若きバレエダンサーの持ち続けたい夢

ポップバンド
Bambooさん

9/26



学生時代から様々なコンテストで好成績をおさめる、若手バンドが追い続ける夢

「Bridge of The Rainbow」出演者

9/5



リハーサルスタジオから、豪華ゲストによるチャリティショーの舞台裏

タップダンサー

8/15



タップダンスを日本に広めた第一人者が生パフォーマンス!

俳優

7/25



「Bridge of the Rainbow」の座長。挫折を希望へとつなげていくパッションあふれる川平さんの熱い思い



【デュアルスキー体験in志賀高原】羽田次郎参議院議員と共に、誰でもが一緒に楽しめるインクルーシブツーリズムの取組みを進め、支えている皆様と意見交換をいたしました。出来ないと思っていた事が、道具と人のチカラで出来るようになる。可能性は無量大!

◆羽田理事と共に参加いただいた参議院議員 横沢たかひり(岩手県選出 車いす議員)さんの2022年3月27日・Twitterより

◆ デュアルスキーの体験

2022年3月25日～3月27日

みな 大興奮!

昨年度、コロナ禍にあつてスポーツ体験事業は直接子どもたちとふれあう活動は行えませんでした。そんな中、障がいのある方でも楽しむことができる「デュアルスキー」を知り、その普及活動に寄付を行うことができました。

そして、2022年3月25日～27日には、長野県志賀高原丸池ホテルにて理事たちによるデュアルスキーの試乗が実現しました。5人の理事と名誉相談役の方夫婦も参加。障がいがあつても高齢でも体験ができます。

デュアルスキーとは リフトにもそのまま乗れる、特殊な椅子の下に2本のスキー板がついて座ったまま滑走します。パイロット(操縦者)と呼ばれる介助者が椅子を後ろで操作しながら滑るので、限りなくスキーに近い感覚を感じられます。背もたれが頸椎部分まであるので座位が取れば座位姿勢をキープできない方でも乗ることができます。



活動報告

コロナ禍にあつても、児童夢基金は、子どもたちの明るい未来を願って、歩みをとめずに進んでまいりました。前号以降の活動をここで報告させていただきます。

医療法人慶翔会、理事長

1/16 深川和己さん



花粉症に苦しむ方々や、お子様の目の悩みなどに細かくアドバイス！

東放学園高等専修学校高校2年生
前田聖大さん

12/26



「夢」と「目標」の違い、大人の世界への15歳が赤裸々な気持ちを告白

役者・会社員

12/5 直江喜一さん



引退していた芸能活動を50代で再開。会社員と並行して二刀流で邁進する夢

元玉川大学パフォーマンスアート学科教授
菊地芳子さん

11/14



大切に思いを届けてきた教え子からの多くのメッセージと、そこからの新たな夢とは

俳優

10/24 篠井英介さん



変幻自在の演技派俳優として多方面で活躍される中で、小さな糧の積み重ねを大切にする人生

絵本著者

1/23 高林優美子さん



アフリカ諸国や、コンゴの魅力を発信続けた熱い想いの背景

2022 東北楽天ゴールデンイーグルス 打撃コーチ
後藤武敏さん

1/2



佐々木朗希選手の知られざるエピソードや、「諦めない」気持ちの大切さ

女優

12/12 シルビアグラブさん



数々のミュージカルで大活躍されるシルビアさん。あるサプライズに驚き、感動

HOPE BEAR代表取締役社長

11/21 鈴木洋児さん



アートで世界に希望を与え続ける鈴木さんのアートにかけた人生

国境なき医師団

10/31 小坂真理子さん



「サプライ・ロジスティシャン」として世界平和のために働き続ける意義

戦場カメラマン

1/30 青木弘さん



カメラマンとしてだけでなく、子どもたちの夢を叶えるための新たな取り組み

インフルエンサー

1/9 サノさん



自分の人生で体験した「切ない」エピソードを発信する思い

カウボーイだいちゃん

12/19 牛カメラマンちずるさん



初めてのラジオ出演でも堂々と楽しい小学校生活、「笑う牛」の撮影秘話を公開

㈱レカカ取締役会長

11/28 梅田英姫さん



より多くの女性を美しくしたいという熱い想いから生まれた商品に込めていること

RoundSquare名誉会員

11/7 樽松史人さん



50年以上の英語教育指導の中で、子どもたちに伝えてきた力強く生きる人生観

◆ ルーテル教会 チャリティーコンサート

2022年6月26日



2022年6月26日、六本木ルーテル教会にて行われたチャリティコンサート『SING & CELEBRATE』が、児童夢基金が支援する「デュアルスキー」を寄付先として選んでくださいました。インターホームニー、APPLE PIE、大野優子さん、金子佑子さんによる美しい歌声や演奏は教会に響き、夢や希望に満ち溢れていました。児童夢基金からも「デュアルスキー」について報告をさせていただきます(写真左上)、保護者様にも多大なご尽力を頂きました。素敵な手作り品も沢山ご提供いただき、ご協力下さったみなさまへ心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



186,952 円
デュアルスキーの
支援金としてご寄
付いただきました

◆ 福祉施設へ 絵本などを寄付

2022年5月

東京都内の公立緊急一時保護事業を行う施設からの要請を受け、児童夢基金が中心になって協力メンバーの家庭にあった絵本・図書・DVD・木製玩具などを集めました。施設はDV被害などのために着の身着のまま保護される親子がいるために住所非公開となっています。そのため、近隣の他の施設に送付し、そこから運搬し届けることができました。5月から開始し多数の寄付があったため、施設ライブラリーが充実し始めています(右写真)。来期も引き続き、この活動を継続してゆきます。



「Bridge of the Rainbow2022」出演
4人の小学生

5/1



オーディションを乗り越え、大きな舞台登場にワクワク！ドキドキな思いを告白

元プロ野球選手
蓬菜昭彦さん

4/10



現役引退後、コーチや解説者などで活躍する中で子どもたちに伝えたい人として大切なこと

読み聞かせ師・絵本作家
聞かせ屋けいたろうさん

3/20



全国を駆け回り、読み聞かせの魅力を保ち続けるわけ。大好評の生の読み聞かせ披露

舞台・映像・ゲーム音楽の製作

大村知也さん

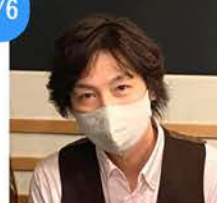
2/27



「夢は生きるための栄養」どんな小さなことでもそれは人が生きる上で大切なこと

戦場カメラマン
青木弘さん

2/6



カメラマンとしてだけではなく、子どもたちの夢を叶えるための新たな取り組み

新星ピアニスト
佐藤文音さん

5/8



国民的歌手のお父様から教わった音楽に向き合う姿勢、大きな夢とは

音楽プロデューサー
TOYA Tokuyaさん
ボイスアーティスト
Yocoさん

4/17



ニューヨークにお住まいのお二人とオンラインでつないで伺った、マンハッタン生活

Tokyo2020パラリンピック
競泳メダリスト
富田宇宙さん

3/27



競泳だけではなく、全日本ブラインドダンス選手権でも連覇

イギリス料理家

エリオットゆかりさん

3/6



イギリスとオンラインでつないで伺ったレシピ本発行までの道のり

JAMSTEC理学博士

江口暢久さん

2/13



「嫌いにならない」「夢は持ち続けられれば必ず叶う」研究をし続ける中で見つけた志

テニスコーチ

米沢徹さん

5/15



錦織圭選手を始め、多くのトップジュニア選手を育成する中で見つけた夢

ゼロ高2期セラピスト

みゆみゆさん

4/24



うつ病や不登校などの経験を乗り越え、起業も考える18歳の大きなきっかけ

Tokyo2020パラリンピック
競泳メダリスト
富田宇宙さん

4/3



様々なことに挑戦し続ける富田さんの熱い思い

全国少年少女レスリング選手権チャンピオン
友末旬くん&母

3/13



目標に挑み続けることで伝えたい魅力

東急キッズベースキャンプの子どもたち

2/20



ラジオ番組作り体験。進行、ディレクター役等、初体験の連続にドキドキする子どもたち

◆ BRIDGE OF THE RAINBOW 2022

デイゴの花言葉

子どもの笑顔はたいようの色

2022年10月29日～30日

今回で7回目となったチャリティコンサート『BRIDGE OF THE RAINBOW 2022』は、新宿区共催、沖縄県黒砂糖共同組合後援により新宿区の四谷区民ホールで上演されました。

第一部は多彩なゲストによるオムニバスショー。歌やダンス、ジャグリングが次々とくり広げられ観客を魅了しました。生バンドによる迫力ある音楽で十分に楽しんでいただけたいと思います。

第二部は、川平慈英原作のミュージカル「たいようがわらってる」が上演されました。沖縄出身の川平慈英が過ごした少年時代を舞台化し、その世界を子どもたちが歌やダンスも駆使して見事に表現しました。「舞台に立つ子どもたちが輝いていた」という感想もあり、今までにない感動が舞台と客席に広がりました。

本公演の収益は、(次ページ)下欄につづく

◆ グローバルフェスタ JAPAN 2022参加

2022年10月1日～2日

東京国際フォーラムにて国内最大級の国際協力やSDGsなどに取り組む、官民様々な団体が参加する「グローバルフェスタJAPAN2022」に、児童夢基金が参加しました。10月1日は「持続可能なアフリカ平和と支援 PEACE's プロジェクト」として、約10年以上アフリカの地を戦場フォトグラファーとして撮影している青木弘さんが「世界のいま」を語りました。10月2日は「沖縄本土復帰50年・沖縄から考える世界平和」と題し、沖縄出身の川平慈英さんを迎え、世界平和を沖縄の文化芸術の角度から学ぶ場を提供しました。その様子は「夢ボーイちゃんねる」にてご覧いただけます。



アイスホッケー選手

三浦優希さん

8/14



約1年ぶりの出演！北米プロリーグで活躍される中での新生活について

歌うアイアンマン

CATSUさん

7/24



シャンソンとマラソンをこよなく愛するCATSUさんがライフワークとしていること

LA BETTOLA da Ochiai

オーナーシェフ
落合務さん

7/3



10代20代の頃のシェフの歴史を紐解き繰り広げる、イタリア料理の礎を築いたシェフの弾丸トーク

アカペラ合唱団

インターハーモニー
さん

6/12



児童夢基金の活動に共感され、開催が決まったチャリティコンサートへ向けて

グルテンフリーカフェ
プロデュース

工藤麻凜さん

5/22



ご自身の生まれつきの経験からプロデュースしたお店にかけた思い

作詞家

西本かずさん

8/21



多数の病を抱えつつ、奮闘し続ける夢をあきらめない原動力とは

Bridge of the Rainbow
2022 出演キッズ

7/31



ギャラリーも大爆笑になった多くのエピソード

LA BETTOLA da Ochiai
オーナーシェフ
落合務さん

7/10



10代20代の頃のシェフの歴史を紐解き繰り広げる、イタリア料理の礎を築いたシェフの弾丸トーク

㈱はぐくむプロフェッショナルコーチ / ファシリテーター
平山裕三さん

6/19



何事にもポジティブな「ウェルビーイング」の生き方

戦場フォトグラファー

青木弘さん

5/29



三カ月ぶりの登場で、中央アフリカに土地を購入したドキドキの話

農大稲花

アフタースクール

小学生たち

8/28



企画・制作・MCまで、この「夢 SunRadio」のラジオ番組制作に挑戦

ジャズバンド

APPLE PIEさん

8/7



ハモネプ2010優勝チームメンバーと、同級生で結成されたjazzバンドのハーモニー

ドキュメンタリー映像作家・映画監督

柴田昌平さん

7/17



NHK他ドキュメンタリー番組を多数制作する理由、記録を残そうと思った深い思い

サッカー元日本代表

北澤豪さん

6/26



日本障がい者サッカー連盟会長もされる中で、大小関係ない夢を持ち続けることが支え

(株)はぐくむ代表取締役

小寺淳毅さん

6/5



「自分の人生をどう生きるのか」一人ひとりの答えが違う中で、自分軸を持つ大切さ



公演後、観客の子どもから絵が届いた！



「障害をもつ子どもも楽しめるデュアルスキー」「スリランカ・スランガニ」「沖縄県名護市の子ども食堂の子どもたちに学習支援をする東京学芸大学の学生」の支援に使われました。

● 出演者 ●

川平慈英・平澤智・Tiedahl・島田歌穂・尾藤イサオ・麻生かほ里・富田宇宙&伊藤沙希・ポケTAP DO-・Pegueno Mandacarinho・ダイナマイトしゃかりきサーカス・PLANETS Dance Company・大嶋吾郎・みかん(29日)・篠井英介(30日)・松岡充(30日)・三線グループ「どうるんてん」・Jubilly Dance Crew
酒井禅功・上野黎也・小菅聡大・吉田空和・河内奏人・鈴木一樹・瀧本弦音・深谷太郎・安田博人・河田麻央・北山櫻子・遠藤璃音・宮城愛音
音吉田泰・吉田和加

● 演奏 ●

大山泰輝(Dr.)・石田純(Ba)・吉田さとの(Sy)・相原秀章(G)・河崎真澄(Dr.)

● イベント協賛(順不同) ●
(株)ディアーズ・ブレイン
(株)茨城ハッピー食品

SansaiPlanning 『「晴☆」』
(株)レカルカ

(株)アライ
琉球フロンティア(株)

(株)大方工業所
(株)京葉エヌターエヌ

(株)Eldo Works

BROZERS

(株)玉寿司

(株)日本EPCセンター

(株)魚久
(株)人形町今半

募金・寄付 542,000円
協賛企業 1,300,000円

長岡市の山古志の復興に尽力

サッカー元日本代表
福西崇史さん

Bridge of the Rainbow2022出演

酒井禅功さん
上野黎也さん

ピアノ講師

金子勝子さん

農大稲花アフタースクール

小学生たち

11/27



新潟県中越地震をきっかけに就農。村を離れずに、復興のために尽力し続けたい夢

11/6



放送当時に早稲田大学の大学院にも進学され、勉学に励んでいる、大生活

10/16



主演を務める子役の二人。残りの練習期間への思いや楽しい練習について

9/25



ショパンコンクールなどに多くの門下生を送り出すレッスンの裏エピソードとは

9/4



企画・制作・MCまで、この「夢SunRadio」のラジオ番組作りに挑戦

点字塾の起業を考える高3

小波唯奈さんと

12/4



山中 麻里江さんと
勉強・受験のことなど、不安を抱えながらも必死で点字を学んだこと

Buono&Feliceオーナー

平仲亜貴子さん

11/13



沖縄県出身。「トマト姫」と呼ばれる由縁や、歌と料理の共通点

タップダンサー

HideboHさん

10/23



公開収録にて、即興タップ。共演する川平慈英さんや平澤智さんと盛り上がる

子どもたちの貧困を研究する大学生

北澤理世さん

10/3



幼少のころからサッカーの世界で育ち、あることをきっかけに今日本で起きている貧困に触れたきっかけ

NPO法人 You Me Nepal代表

ライシャラドさん

9/11



母国ネパールの子どもたちに質の高い教育をという強い思いの背景

リッキービジネスソリューション(株)代表取締役

12/11 澁谷耕一さん



地方創成支援事業などにご尽力される軸、「感謝する力」の強さ

一般社団法人ほめ育財団代表理事

11/20 原邦雄さん



「ほめ育」のメソッドや、ほめることの意義とは

チェリスト

10/30 木越洋さん



「夢は希望」と語る木越さんがチェリストになったきっかけ

参議院議員 横沢高德さん

児童夢基金副理事

10/92 羽田次郎さん



ライダーになる夢を叶えたのち、事故により車いす生活となってもパラリンピックに出場

マインドフルネスインストラクター

11/18 若荷麻由さん



「今この時に思いをおく」重要性や、マインドフルネスとの出会い

◆東京・自由が丘『縁日 & アートワークショップ』

2023年5月3日～4日

◆ iPad 贈呈式

2023年3月27日

『Bridge of the Rainbow 2022』の収益から沖縄県名護市や今帰仁にある「こども食堂」の子どもたちに学習支援をする東京学芸大学の学生にiPad 2台を贈呈しました。贈呈式は、東京駅新丸ビル地下1階の「日本のご馳走えん」で沖縄TAOSパの販売中にお邪魔して行われました。沖縄の子どもの中にはデザインに大変興味があったり、学習支援をする東京学芸大学の学生さんとのコミュニケーションを心待ちにしている子どもたちが大勢います。iPadを学習のツールとして活用し、さらに子どもたちの大きな夢が叶いますように。ご協賛、ご協力頂きました皆様にご感謝申し上げます。



5月のGWの2日間に「自由が丘銀座会」と「SanSei Planning」主催の『縁日 & アートワークショップ』イベントが開催され、児童夢基金の有志も運営に協力しました。縁日には「スーパーストリック」や「射的」「輪投げdeビンゴ」が出演され大盛況でした。「アートワークショップ」は草谷隆文さんの指導によるアート作成体験を通し、親子でオリジナルアート作りを楽しみました。[SanSei Planning] から10000円(税込)寄付を頂きました。

- ★自由が丘銀座会
- ★SanSei Planning
- ★草谷デザイン



全日本空輸機の機長

3/12

山村洋司さん



33年間世界中を飛び回る山村さんが感じる空の魅力とは

「心のバリアフリーステッカープロジェクト」を推進

2/19

石川水緒さん



愛媛県松山市からお越しいただいた石川さんが目指す助け合える街づくりとは

動物愛護に関わるプロジェクトの立ち上げ

1/29

高橋一聡さん



ラグビー大学選手権で、明治大学をご卒業後、「動物」の世界に飛び込んだ夢のきっかけ

浅香耳鼻咽喉科

1/8

浅香大也さん



リスナーからのアレレギーヤ、めまい、補聴器についての悩みについて詳しく回答

戦場フォトグラファー

12/18

青木弘さん



緊張感あふれる新たな報告、精力的に活動を続けている背景

東京女子大学
コミュニケーション専攻教授
松尾慎さん

3/19



すべての人が共に生きられる、多文化共生の社会を創造する意義とは

長谷内科医院
長谷章さん

2/26



昔の子どもと現代の子どもの健康面の違い、ご自身が好きなこと

オペラ歌手

2/5

マリアセレンさん



モンテパレッロ歌劇団で共演する片山美迦さん、小川陽万里さん生歌披露

アジアの女性と子どもネットワーク

1/15

マリ・クリスティーヌさん



国際会議、講演活動のきっかけや、子どもたちへの支援

ボーカルエンターテインメントグループ
ダイナマイト
しゃかりきサ〜カスさん

12/25



聴くだけで思いっきり元気になれる、しゃかりきパワーの結成秘話

玉川大学名誉教授
方勝さん

3/26



子どもの表現教育&舞台芸術から考える「感動体験」と児童夢基金の未来

パーソナリティ
青柳由美子さん

3/5



パーソナリティ青柳由美子が沖縄県名護市でのイベント開催に向け、足を運んだ際のレポート

木林優太さん 熊倉媛子さん

2/12

瀬野一至さん



映画「たぶん杉沢村」に出演の3人から撮影秘話も飛び出す

山本皮膚科クリニック

1/22

山本向三さん



子どもから大人まで持っているお肌の悩みに幅広く回答

2023

Tokyo2020パラリンピック
競泳メダリスト
富田宇宙さん

1/1



『Bridge of the Rainbow』で披露した素敵なダンスを見た子どもからのメッセージも公開



その他の活動報告

◆ 熊本の卒業アルバム 復刻支援

2023年5月



令和2年、九州地方は大雨により大きな被害を受けました。特に熊本県南部の人吉市・球磨村は濁流にのまれ、大きな被害を出しました。町が復興に向かう中、子ども達の中から流された卒業アルバムをもう一度見たいと声が上がったそうです。この声を聞いた有志達が、卒業アルバムを復刻する行動を起こしました。罹災を免れた学校に過去の卒業アルバムが残っていることがわかりましたが、復刻する為には印刷し直すための技術的な問題、印刷会社・カメラマン・デザインレイアウト等の権利の問題、その上、資金の問題などが山積みでした。そんな中、有志が児童夢基金の卒業アルバムの復刻事例を知り、連絡を頂きました。きめの細かい調査と丁寧な手配で、128冊の卒業アルバムが完成いたしました。

「もう一度、見たい」

- ◆ 2022年 ◆
 - 5月7日 実行委員会(千代田区)
 - 6月16日 実行委員会(中央区)
 - 7月19日 実行委員会(新宿区)
 - 8月27日 実行委員会&理事会(中央区)
 - 9月14日 定期総会(千代田区)
 - 9月23日 実行委員会(新宿区)
 - 10月23日 実行委員会(新宿区)
- ◆ 2023年 ◆
 - 1月22日 実行委員会(港区)
 - 2月26日 実行委員会(新宿区)
 - 3月6日 実行委員会(新宿区)
 - 3月20日 実行委員会(新宿区)
 - 4月9日 実行委員会(新宿区)
 - 4月26日 実行委員会(新宿区)
 - 6月2日 実行委員会(新宿区)

子どもたちの
感動体験
イベント
情報

500人のフェスティバル組織委員会・(特)児童夢基金主催、新宿区共催の『みんなの学芸会～500人のフェスティバル～』は、音楽、ダンス、演芸、得意技など様々なパフォーマンスが次々にステージでくりひろげられる楽しいイベントです



おかげさまで、児童夢基金は12周年を迎えることができました。これまで、様々なチャリティイベントを開催してきましたが、今年はステージ立って、一緒にイベントを盛り上げてくれる出演者を募集します。

～出演者募集中～

あなたの中にある素敵な音楽、おもしろい特技、かっこいい得意技をステージで思いっきり表現してみませんか？子どもはもちろん大人の方もぜひステージに参加出演して会場を盛り上げてください。子どもも大人も一緒に楽しむ2日間です。ステージも客席も、笑顔でいっぱいになるように多方面からのご協力、ご参加をお待ちしています。
※参加要項、参加申込用紙は、お近くの児童夢基金メンバーにお声かけください。

【芸術・スポーツ・食の祭典】
ちゃんぷるフェスタin名護
～Bridge of the Rainbow 2024～

2024年1月13日(土)～1月14日(日)
開催場所は名護市民会館ホール、あけみおスカイドーム、21世紀の森ビーチ周辺を予定

毎年、みなさまにご愛顧いただいている「Bridge of the Rainbow」が沖縄に上陸します。大人も子どもも誰もが一緒に「ちゃんぷる」で楽しむイベント。〈文化芸術事業〉として県内のアーティストたちによるパフォーマンスや沖縄出身の川平慈英と名護のこどもたちによるミュージカルの上演。〈スポーツ体験事業〉としてサッカー元日本代表の北澤豪による障がいに関わらず楽しむサッカー体験会・子どもたちのサッカー大会も開催予定です。また美味しい〈名護マルシェ〉も登場します。

主催:ちゃんぷるフェスタin名護実行委員会
協力:沖縄県名護市・沖縄県内法人コンソーシアム・NPO法人児童夢基金
後援:名護市教育委員会(予定)
企画:KISS Planning

これからの支援先(予定)

- ・スリランカ スランガニへ新学期支援
- ・デュアルスキー運用支援

児童夢基金では、支援金だけではなく、さまざまなサポート方法を広く受け付けております。詳しくはホームページをご覧ください。

支援金振込先

【金融機関】みずほ銀行小舟町支店 【店番号】105
【口座の種類】普通口座 【口座番号】1316165
【口座名】トクヒジドウユメキケン



会員募集

活動にご賛同
いただける方へ

私たちは信じています。「子どもの夢は健全な社会の源泉である」と。夢を抱いて成長する子どもたちは、今後どのような成果を生み出すのでしょうか。共感してくださる賛助会員(年会費5000円)を募集しています。みなさまの共感力は、当基金の事業に活力を生み出し、子どもたちへとつながっていきます。個人の方はもちろん、企業、団体の皆さまもご入会は当基金ホームページの入会フォームよりお申し込みください。

みなさまとのかかわりや
共に創りあげてゆく喜びを大切に

2022年4月11日～2023年5月7日に寄付をいただいたみなさま(敬称略、順不同)

長谷川J、長谷川A、多田Y、松井M、荒井K、菊池E、篠宮K、篠宮H、(株)帝国データバンククリエイティブ、CLUB LEON、丸茂Y、湯浅H、古川M、藤本I、加藤S、海老原K、金澤M、金井S、金井K、小林M、小林M、田中A、青柳M、義野S、下川M、金井K、金井K、小林H、宇田H、亀石T、亀石N、高橋M、(株)久世、小久保K、小久保H、グローバルエデュケーション(株)、金井H、斎藤M、望月K、(株)ラヴィアーアンフルール、大龍寺M、衣山Y、金井Y、アールエール、大野Y、山本M、ながおかT、阿部K、短足おじさん、西田T、門田N、佐藤K、ハットンG、ハットンN、若松M、亀石A、岩垂T、岡本S、高岡T、本多Y、伊東T、青柳Y、(株)ヴィゴレー、山晴会関西チャリティーゴルフ、田中K、渡辺T、アフタヌーンS、新井K、山本M、武田N、藤井H、麻布学園卒業準備委員会、医療法人SUNRIZE、山本S、大久保J、山本歯科クリニック、岡田H、三菱UFJ銀行 以上

